

えんだより



可愛保育園

令和7年 9月号

9月の行事



9日（火） リズムジャンプ（さくら組）

19日（金） たいそう教室（さくら組）

25日（木） 避難訓練

26日（金） 誕生日会

保護者会からのお知らせ

保護者会会長 升田博子

10月18日（土）に保護者会主催の

えのほいくえんバザーをします！

バザーの売上金は、保育園に寄付させていただき、保育環境の向上（玩具、絵本の購入など）に使用されます。

後日、食券の申込用紙 や リサイクルバザーのお願いを持ち帰ります。

ご理解とご協力、お願いします😊





『今、うちのクラスは。。。』

各クラスの担任へインタビュー！！

今月は《がんばっていること!!》です。

今、こんなことに力を入れています😊



★さくら組★

＊8月は、お楽しみ保育の夏祭りごっこの準備を頑張りました。グループが違っても手伝いあう姿が見られました。

＊今月は、運動会の練習を頑張ります。太鼓、バルーンをととても楽しみにしています。



★きく組★

今がんばっていることは、

《箸で最後まで食べてみよう》です。

難しくて、途中でスプーンを使うこともありますが、できるだけ箸で食べようとみんな頑張っています。



★ばら組★

給食の時に箸やスプーンを配り、みんなの前で挨拶することを頑張っています。みんなのところに箸やスプーンがあるかな？と確認しながら配っています。



★たんぼ組★

＊衣服の着脱

自分で着替えたり、汚れた服をビニール袋に入れることをがんばっています。



★もも組★

＊オマルに座ってみること

＊ズボン、パンツをはいてみようとする事

＊手洗いの後、タオルで手を拭くこと



★すみれ組★

「食べる」「寝る」「遊び」です。自分の好きを見つけ、気持ちいい！楽しい！をおもいっきり頑張っています。



目標に向けた取り組み

ポカポカ

人とかかわる力

思いやりの心・・・ポカポカの温かい心の子ども

「ありのままの自分でもいいんだ」という安心感から、自分と他人を思いやることができるよう、主体としての思いや願いを受け止める

考える力

ワクワク

主体的に動く

・・・ワクワクする体験から、

自分で考え行動できる子ども

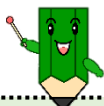
心動かされる体験を通して“やりたい”ことが生まれ、1人1人の「やりたい!」を大切に、先回りせず、見守る

8月29日（金）に「お楽しみ保育」がありました。さくら組の子どもたちは、「お楽しみ保育」に向けて、何度も話し合いを重ね、自分たちで内容を決め、準備をすすめてきました。

午前中は「なつまつり」を開き、保育園の全園児を招待しました。遊び方や商品の説明をやさしく、楽しそうに伝える姿はとても印象的でした。年下クラスのお友だちも、手作りの綿あめやフルーツ飴、アクセサリーをうれしそうに受け取り、まとあて遊びを楽しんでいました。みんなで作り上げたあたたかな時間となりました。



YOUTUBEで「なつまつり」の様子をご覧ください。
ルクミーのリンクをクリックしてご覧ください。



研修報告

ASOBIO 園庭セミナー「ドイツの園庭・室内環境」を受講し、ドイツで行われた研修の参加レポートを聞くことができました。

ドイツでは、縦割り保育で3歳から6歳までの子どもたちが同じクラスで過ごし、異年齢の子どもたちとの関わりを通して、学び合い、成長できる環境になっています。また、園庭や室内には、子どもが自分の興味・関心に合わせて遊べる仕掛けが多くあり、遊びや生活の中で自主性や創造力を育む工夫がされていました。

日本の園とは異なる考え方も多くあり、子どもにとって安心しながら挑戦できる環境づくりの大切さを改めて感じました。